

進路 たより



この時期に大切なこと

就職希望者は16日から試験が始まり、勝負の時期になります。進学希望者も、総合型選抜のエントリーや指定校の校内選考などが始まります。

皆さんは、「志望企業で〇〇して頑張りたい」「志望校で〇〇のことについて学び、〇〇の業界で働きたい」という「将来の目標」はありますか。就職試験や入学試験に「合格すること」＝「目標の達成」ではありません。合格通知を受け取ってはじめて、「将来の目標」を実現するためのスタートラインに立つことができるのです。常に「その先の一つ向こう」を意識しながら、日々の生活を無為に過ごすことなく、卒業までの時間を有意義に過ごしてください。

採用内定通知を受け取ったら～就職希望者編～

受験後、早ければ数日おそくとも2週間ほどで合否結果が届きます。「採用内定通知」を受け取ったら、人事の採用担当者宛に3日以内に採用内定礼状を出しましょう。

◆礼状の書き方

- | | |
|------------------|------------------|
| ① 前文（頭語、時候のあいさつ） | ② 入社試験に際してのお礼 |
| ③ 採用内定通知のお礼 | ④ 残された学校生活について |
| ⑤ 入社してからの抱負 | ⑥ 末文（結びのあいさつ・結語） |

お礼状は、あなたにとって第2の採用試験と考えて書くようにしてください。皆さんの喜びの気持ちを自分の言葉で率直に書きましょう。うれしい気持ち、これから頑張るぞ！という気持ちが伝わる手紙であることが第一です。美辞麗句や難しい言い回しを使うよりも、心のこもったお礼状を出すことを心掛けましょう。

◆礼状を書くときの注意

- ① 縦書きの白い便せん、白い封筒を使う。（便せん、封筒、切手は担任の先生にもらってください）
- ② 礼状などの手紙を書く場合、便せんは、必ず2枚以上になるようにする。
- ③ 入社承諾書を同封するときは、入社承諾書に記入する事項を忘れないこと。

◆礼状を発送するまでに

- ① 下書き用の用紙にえんぴつ等（書き直せるように）で下書きをする。
下書きが書けたら、担任の先生に見てもらう。
- ② 下書きの訂正箇所を直す。送付する便せんに完成した下書きを見ながらえんぴつ等で薄く下書きし、誤字脱字がないかを再度確認し、ペンで清書する。
下書きを消しゴムで消す。
- ③ 誤字脱字がないかをもう一度読み返して確認し、間違いがなければ郵送する。

※以上の内容は『進路のしおり』p41～p44に載っています。参考にしてください。

※企業によっては、内定通知書に下記のような文言が入っています。

「正式採用は、明年学校卒業後となりますが、その間に健康障害、卒業保留、素行その他に当社従業員として不適当と思われる事実が発生または判明した場合は、採用内定を取り消させて 頂くことがありますので予めご承知おきください。」

このことを心に留めて、卒業まで気を抜かないようにしましょう。

合格通知を受け取ったら～進学希望者～

合格通知は学校推薦型選抜であれば学校にも届きますが、総合型選抜試験などでは学校に届かない場合もあります。合格通知が届いたら、すぐに通知を持って担任と進路指導部に報告してください。また、補習や小論文などの指導をしていただいた先生方への報告とお礼も忘れずに行ってください。

入学手続などその後もやるべきことが続きますので、しっかりとスケジュール管理をして、慌てることがないように余裕を持って行動するように心掛けてください。

出席停止の届出について～進学希望者～

進路講話で説明もありましたが、平日に入学試験を受験する場合は出席停止になります。詳しいことは『進路のしおり』p70を確認してください。

受験日までに以下の手続きを行ってください。

出停届出の流れ

- ① 進学受験申込書提出後、必要な生徒に届け出用紙が配布される。
(届け出用紙が配布されなかったが、手続きの必要がある場合は進路指導部まで申し出ること。)
- ② 必要事項を記入し、保護者と担任の認印をもらう。
- ③ 進路指導部で届出一覧に記入し、進路指導部の認印をもらう。
- ④ 担任に提出する。

※ 早退・遅刻の手続きは扱いが異なるので、進路のしおりのp.70を参照してください

※ 就職希望者については、1社目の合否が残念な結果となり、2社目を受験する際は出席停止の手続きが必要です。

受験報告書について～進学・就職希望者編～

就職、進学とも受験後、内容を忘れないうちに「就職試験報告書」や「進学入試受験報告書」を書き、担任の先生に押印してもらったうえで進路指導部に提出してください。受験報告書は後輩のための貴重な資料となりますので、なるべく細かく具体的に書いてください。



実際のグーグル社の入社試験の問題です。解けますか？

夜、4人が吊り橋を渡ってキャンプ場に戻る必要があります。彼らは懐中電灯を1つしかもっておらず、電池は17分しかもちません。吊り橋は一度に2人が渡れる強度しかありません。4人はそれぞれ1分、2分、5分、10分で吊り橋を渡ることができます。どうすれば全員が17分で吊り橋を渡りキャンプ場に戻るができるでしょう。